

No. 4

新春特別号

令和5年
2023・1・1



日立市視聴覚センター通信

みて、きいて、学びを楽しく

みきまた

編集・発行
日立市視聴覚センター
〒317-0073
日立市幸町1-21-1
電話：0294-24-5055
FAX：0294-24-5066

新年のごあいさつ 飛躍の年に 館長 赤津光司



新年あけましておめでとうございます。

昨年中は当センターの事業に対し、多くのご支援と共にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今年卯年。「飛躍」「向上」が期待される年と言われています。AIの登場により、さらに高度情報社会は進展するでしょう。

新型コロナウイルス感染拡大とともに、大きな課題であるロシアのウクライナ侵攻が人間の英知により終息できることを祈るばかりです。

本年もまた、よろしく願いいたします。

特集

短編アニメ『トムとジェリー』

今の子どもたちを引き付ける魅力

当センターでは、常設のモニターで所蔵DVDを随時紹介しています。特に『トムとジェリー』は、親子が集まり「ちょい見」で、声を出して笑い楽しめる人気コーナーになっています。

この映画は、アメリカの映画会社メトロ・ゴールドウィン・メイヤー (MG M) のウィリアム・ハンナとジョセフ・バーベラが創作し1940年から続く短編アニメーション映画シリーズです。

どこに、引き付ける魅力があるのでしょうか。

そこには、3つの魅力があります。

一つ目は、**対照的なキャラクター**。体が大きく短気、お調子者でどこか憎め

ないネコのトムと、体は小さいがいたずら好きなネズミのジェリーが登場します。ドタバタ劇により、ナンセンスとユーモアたっぷりに描かれたコミカルなアニメ作品です。

二つ目は、**時間の短さとクオリティーの高さ**。映画館ではフィルムのかげ替え中のつなぎ等の作品であるため7分ほどの短編です。顔の表情と全身のアクションにより、楽しめるアニメ映像作品に凝縮されています。

三つ目は、**音楽**。動きだけでなく感情にもシンクロした楽曲は、時にはオーケストラを用いて丁寧に作られています。特に、「**ピアノ・コンサート**」(1947年)はピアノ音楽(リスト：ハンガリー狂詩曲第2番)で構成した一押しのおススメ作品です。

この短編アニメ作品は、幅広い年齢層の心をつかんだだけでなく、評論家からも高い評価を得ることができました。

これにより、**アカデミー短編アニメ賞**を7回受賞し、2022年現在、最多受賞アニメ作品となっていて、その回数はディズニー作品以上です。

時間、空間、さらには国境を越えて笑い、幸せになれる作品です。



「ピアノ・コンサート」1947年

第19回アカデミー短編アニメ賞受賞作品

※当センターはこの短編アニメ『トムとジェリー』を取りそろえ貸出をしていますので、ご利用ください。

NITABOH

仁太坊 津軽三味線始祖外聞
第10回ソウル国際アニメーション
フェスティバル長編映画部門 グランプリ受賞

公開：平成16年(2004)

監督・脚本：西澤昭男 原作：大條和雄
三味線演奏：上妻宏光

逆境を乗り越え、津軽三味線の演奏の仕方を生み出した仁太坊のひたむきな姿に励まされ、勇気ももらえます。

アニメとはいえ、三味線の演奏は「ふるさと日立大使」である上妻宏光さんが担当しているため、迫力があり、強く心に響き、より感動する作品。

貸出番号：1200852 時間：100分

今月の
おススメ
佐藤

※当センターの貸出作品から一押しDVDを毎月紹介します。

